



【発行】林野庁 東北森林管理局

住所：青森県西津軽郡鰺ヶ沢町大字舞戸町字東阿部野 70-82

津軽白神森林生態系保全センター

TEL：0173(72)2931

令和7年度第1回白神山地地域巡視員会議を開催しました

令和7年6月3日(月)、西目屋村中央公民館において令和7年度第1回白神山地世界遺産地域巡視員会議を開催しました。

会議には、巡視員6名(東北森林管理局長委嘱巡視員3名、青森県知事委嘱巡視員3名)及び環境省東北地方環境事務所、東北森林管理局、青森県、西目屋村、鰺ヶ沢町、深浦町などの関係機関合わせて28名が出席しました。

開会にあたり東北森林管理局門脇計画保全部長より「白神山地世界遺産地域でのボランティアによる巡視活動にご理解、ご協力いただき感謝しています。近年焚火等の違反行為は減少傾向にあるが、条件が揃えば山火事のリスクがあることから、ルール違反防止やマナー向上を促進する巡視活動の重要性について改めて感じている。また、ナラ枯れやニホンジカの侵入状況の把握のため、被害情報、目撃情報の共有もお願いしたい。巡視活動にあたっては安全対策を十分にご留意いただきたい。」旨の挨拶があり、続いて新規ボランティア巡視員2名の紹介を行った後、議事に入りました。

会議では、各機関の今年度の主な事業計画、巡視活動、合同パトロールの実施、合同パトロールにおける大学生を対象とした1日巡視員の募集試行、安全対策等について説明が行われました。

合同パトロールにおける大学生を対象とした1日巡視員の募集試行は、巡視員の高齢化が進行しつつある状況であることから、巡視員の後継者の確保に向けた取組の一環として昨年度から始めたもので、昨年度は大学生1名の応募があったことから、今年度2回予定されている合同パトロールでも募集を行うとの説明がありました。

各説明後意見交換が行われ、最後に津軽森林管理署山田署長の閉会の挨拶をもって



会議の様子



門脇計画保全部長挨拶

閉会となりました。

今年度も引き続き巡視員の方々及び関係機関と連携して白神山地世界遺産地域の保全管理に取り組んでいきたいと思ひます。

深浦・いわさき小学校森林体験学習を開催

令和7年6月17日（火）深浦町にある十二湖青池付近で深浦小学校4年生16人岩崎小学校4年生7人計23人を対象とした森林体験学習を津軽森林管理署及び深浦町と協力して行いました。

十二湖に行くまでは濃霧と霧雨で開催が心配されましたが、着いてからは曇りとなり霧も晴れて無事開催されました。

児童を6班に分けネイチャーゲームと丸太切り体験を行いました。

ネイチャーゲームは12種類の植物の葉っぱの写真を頼りに探すというものでした。

似たような葉っぱを探し丸いやトゲの有る、何枚に分かれているかなど植物の葉の特徴等をとらえて探しながら青池に向かいました。

残念なことに当日は曇りで、子供達も「青池じゃない」「魚が見えない」などと言うほど青池は青くありませんでした。天気の良い日はとても透明感のある美しい青色なのですが・・・。

丸太切りではスギとエンジュの直径約10～12cmの丸太を切りました。

ほとんどの児童が初めてとのことと、ちょうど晴れてきて日差しが強くなり「暑い」と言いながらも、丸太を一生懸命切っていました。また、周りの児童も「がんばれ！がんばれ！」と一緒に応援している姿が印象的でした。

最後集合してから、感想を児童たちに聞いたところ、「葉っぱ探しが難しかった」「丸太切りが楽しかった」等たくさんの感想を頂きました。

ケガや熱中症など無く無事に終わることができ良かったです。



青池を観賞中



丸太切りの様子



閉会式の様子